

都市再生整備計画 事後評価シート
丸子中心市街地地区

令和8年3月

長野県上田市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	長野県		市町村名	上田市		地区名	丸子中心市街地地区			面積	130ha	
交付期間	令和2年度～令和5年度		事後評価実施時期	令和7年度		交付対象事業費	885	国費率	0.46			
1) 事業の実施状況	事業名											
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	<ul style="list-style-type: none"> ・道路 市道上丸子石井線 ・道路 市道箱畳線 ・公園 (仮称)丸子かわまち公園 ・地域生活基盤施設 バスターミナル(丸子駅バスターミナル、丸子ベルシティ) ・地域生活基盤施設 依田川ウォーキングロード ・地域生活基盤施設 かわまちづくり支援事業(依田川地区) 									
		提案事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業 丸子ベルシティ空き倉庫活用調査 ・地域創造支援事業 依田川ウォーキングロード健幸空間創出事業 									
	事業名											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設 バスターミナル(バスターミナル・丸子ベルシティ)のうち「丸子ベルシティ」のみ削除 									丸子ベルシティの新たな市街地拠点について、地元自治会と協議を行ったところ、丸子ベルシティではなく、既存のバス停が整備されている丸子中央病院を地域の拠点とする事となったため。
	新たに追加した事業	基幹事業	なし									
提案事業	<ul style="list-style-type: none"> ・事業活用調査 立地適正化計画の改定 									市街地拠点のさらなる魅力や価値の向上に向けて、居住誘導につながる都市機能の適切な立地の検討や防災・減災などの安全性確保策を定める防災指針の追記など立地適正化計画の改定を行いたいため。		
交付期間の変更	当初	平成30年度～平成34年度(令和4年度)		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし						
変更	令和2年度～令和5年度											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	依田川ウォーキングロードのウォーキング者数	人/日	191	平成29年度	217	令和5年度	○	あり なし	(仮称)丸子かわまち公園の完成により、環境が整備されたことによるウォーキング意識の向上による。	なし	
	指標2	丸子駅を利用する路線バスの利用者数	人/年	450,086	平成29年度	405,077	令和5年度	△	あり なし	運転手不足及びコロナの影響による減便が見られ、目標値を達成することはできなかったが、利用者数は緩やかな回復傾向が見られたことから、一定の効果がみられる。	なし	
	指標3								あり なし			
	指標4								あり なし			
	指標5								あり なし			
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
	その他の数値指標3											
4) 定性的な効果 発現状況	(仮称)かわまち公園内でのイベント開催に関する問い合わせの増加や、地元自治会のまちづくりに対する機運が向上している。											
5) 実施過程の評価	実施内容											
	モニタリング	なし									都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	
	官民連携による取組	上田市千曲川×依田川地区かわまちづくり協議会(分科会)									都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	
	持続的なまちづくり体制の構築	丸子かわまち公園の民間活力を取り入れた管理運営に対する検討									都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	
今後の対応方針等												
今後も引き続き協議会と連携を図り、地域に根差したより良い公園となるよう協力する。												
トライアルサウンディングの継続な実施及びそれを踏まえたパークPFIの導入による民間事業者の公募等を行い、民間が主体となった公園の管理・運営に向けた体制を構築する。												

